

2018年度科学研究費助成事業交付一覧

No	研究種目	研究代表者			研究課題名	研究期間
		所属	職名	氏名		
1	基盤研究(B)	心理学部	講師	本田 秀仁	コミュニケーションの視点に基づく合理的意思決定に関する認知科学的研究	2018～2021年度
2	基盤研究(C)	文学部	教授	高口 圭轉	身体表現における英語表現史 英米文学作品をコーパスとして	2016～2018年度
3	基盤研究(C)	文学部	准教授	宮岸 哲也	ゾン語(若菜語, Zauzou) 授与動詞構文の記述研究ー類型の特徴の分析に向けてー	2016～2018年度
4	基盤研究(C)	文学部	准教授	高木 久史	日本近世の貨幣統合と経済思想	2017～2020年度
5	基盤研究(C)	文学部	准教授	山川 健一	留学の効果を最大化する留学事前事後の教育プログラム開発のための基礎的研究	2018～2020年度
6	基盤研究(C)	文学部	准教授	増田 知之	清朝皇帝による「書文化政策」の実態と清代書文化の変容	2017～2019年度
7	基盤研究(C)	心理学部	教授	野邊 政雄	キャンベラの都市開発の研究	2016～2018年度
8	基盤研究(C)	心理学部	教授	澤田 英三	三重県志志島における青年流出に伴う文化の維持と変容に関する文化心理学的研究	2018～2020年度
9	基盤研究(C)	心理学部	准教授	山本 文枝	大学生のコミュニケーション能力育成のための臨床心理学的カリキュラムの開発	2016～2018年度
10	基盤研究(C)	心理学部	准教授	野崎 祐子	子どものいじめに関する定量分析-メタ・アナリシスによる検証-	2016～2018年度
11	基盤研究(C)	現代ビジネス学部	准教授	大友 達也	生涯学習における健康教育のあり方 -広島県と宮城県の実状と課題より-	2017～2019年度
12	基盤研究(C)	家政学部	教授	友末 亮三	強さの調整(Grading)に焦点をあてた走動作トレーニングの効果	2018～2021年度
13	基盤研究(C)	薬学部	教授	大塚 英昭	マダガスカルで採集した固有種からの医療用天然物の探索	2018～2020年度
14	基盤研究(C)	薬学部	講師	久保 貴紀	マルチ遺伝子サイレンシング法を利用したがん転移を抑制する脂質修飾s i R N A の開発	2016～2018年度
15	基盤研究(C)	薬学部	講師	西村 良夫	医薬応用に向けたジヒドロピリミジン誘導体のレチノイドとしての機能開発	2016～2018年度
16	基盤研究(C)	看護学部	教授	永井 眞由美	高齢介護者の心理・社会的孤立予防に関する教育プログラムの開発	2014～2018年度
17	基盤研究(C)	看護学部	教授	片山 恵子	血液透析患者におけるC型肝炎ウイルスキャリアの生命予後と遺伝子解析による病態解明	2017～2019年度
18	基盤研究(C)	看護学部	教授	高瀬 美由紀	看護学生に効果的な学習方法を支援するための教育アプローチの構築	2017～2020年度
19	基盤研究(C)	看護学部	講師	小園 由味恵	重度認知症高齢者に対する口腔ケアガイドライン実用性の検証	2017～2019年度
20	基盤研究(C)	看護学部	講師	林 真二	民生委員を対象とした高齢者虐待予防プログラムの開発と導入の効果	2017～2019年度
21	基盤研究(C)	看護学部	准教授	吉田 いつこ	ラオス伝統的民謡を活用したヘルスプロモーションモデルのタイ肝吸虫症対策への応用	2016～2018年度
22	若手研究	家政学部	助教	野々村 真希	家庭の食品ロスの実態・原因の解明とロス削減のためのプログラムの開発	2018～2020年度
23	若手研究	薬学部	助教	野中 さおり	新規内因性リガンドによる感染非依存の免疫活性化機構の解析	2018～2019年度
24	若手研究(B)	文学部	准教授	田多良 俊樹	留海の彼方の大アイルランド:現代大飢饉小説の環大西洋的越境性を政治的に読み解く	2015～2018年度
25	若手研究(B)	心理学部	講師	橋本 博文	文化に特有とされる心の伝播過程についての理論モデルの構築	2017～2020年度
26	若手研究(B)	心理学部	准教授	西村 聡生	自他の行動と刺激との連合の形成に関する研究	2015～2018年度
27	若手研究(B)	家政学部	講師	許斐 亜紀	血液透析患者に多発する造血障害及び血圧異常症の基礎研究-亜鉛と鉄栄養からの検討-	2015～2018年度
28	若手研究(B)	家政学部	講師	野瀬 由佳	事故予防を目的とした登山食の提案と有用性に関する検討	2017～2020年度
29	若手研究(B)	薬学部	講師	田中 亜路	大腸癌進展を負に制御するコレステロール酸化代謝物のメカニズムの解明	2015～2018年度
30	若手研究(B)	薬学部	助教	羽鳥 勇太	生体膜局在型H2O2センサーの開発および炎症モデルへの応用	2017～2018年度
31	若手研究(B)	薬学部	助教	砂山 博文	多段階化学修飾による疎水性化合物認識情報発信型人工高分子レセプターの創製	2016～2018年度
32	挑戦的研究(萌芽)	文学部	准教授	山川 健一	留学が学習者の英語力と内面的変容に及ぼす効果の統合的メカニズムに関する縦断的研究	2015～2018年度
33	挑戦的研究(萌芽)	薬学部	教授	中西 博	歯周病によるアルツハイマー病悪化の要因としてのミクログリア活性化のゲート機構破綻	2018～2020年度
34	挑戦的研究(萌芽)	看護学部	教授	加藤 圭子	高齢者の唾液α-アミラーゼ活性値の検討-要介護高齢者の白粥の誤嚥予防のために-	2016～2018年度
35	挑戦的研究(萌芽)	家政学部	教授	楠 幹江	カンボジアでの被服学教育プログラムによる生活視点での新たな国際協力手法の構築	2016～2018年度